



鴨島小だより



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第1号
令和3年4月13日

御入学・進級おめでとうございます！

鴨島小学校は、創立146年目を迎えました。4月1日（木）新たに10名の教職員が着任し、4月8日（木）の着任式では子どもたちが温かく迎えてくれました。引き続き行われた始業式では、新たな学級担任等を発表し、心機一転、更なる飛躍を誓いました。翌9日（金）の入学式では、新1年生72名を迎え、全校児童405名、教職員35名、総勢440名となる鴨島小学校がスタート（船出）を切りました。改めまして、お子様の御入学・進級、おめでとうございます。

私、今年度校長として着任しました【木屋村 雅信】（きやむら まさのぶ）です。

鴨島小学校の歴史と伝統を受け継ぎ、「学校教育目標の実現に向け、「子どもたちが主役」の学校づくり」に、教職員一丸となってがんばります！

一年間、保護者の皆様ならびに地域の方々の御理解、御支援をどうかよろしくお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症対策として今年度も「安全・安心を最重要課題」として取り組んでまいります。現在、本市におきましても、いっどこで誰が感染してもおかしくない状況です。今一度、ご家庭におかれましても自宅にウィルスを持ち込まない日頃からの心がけ、感染防止対策の徹底をどうかよろしくお願いいたします。『自分と大切な人を守るために！』

今年度の教職員を紹介します

「チーム鴨島」でがんばります！

| | | | |
|--------------|-----------------------------|-------------|-------------|
| 1年 | ④ 田中ひろみ | 松永 絵美 | |
| 2年 | 小倉 和佳 | ④ 森山 弘美 | |
| 3年 | ④ 松家 義人 | 笠原 貴子 | |
| 4年 | 生田 柊人 | ④ 松尾 麻由 | |
| 5年 | ④ 和泉 享平 | 安本久美子 | 長 康平 |
| 6年 | 田崎 鉄也 | ④ 小林 郁子 | 庄野 雄介 |
| 個別支援学級 | 1組 岡田 淳子 | 2組 松本真理子 | 3組 村松 直子 |
| ことばの教室 | 1組 志摩 貴子（川島小：火・金） | | 2組 横田 由美 |
| 教務主任 | 香川紘之介 | | (R3.4.13現在) |
| 少人数指導 | 本多真由美 | | 【児童数】 |
| 英語専科 | 岡田 朋子（知恵島小：水・木⑤⑥、牛島小：木・水⑤⑥） | | 1年生 72名 |
| 養護教諭 | 安友 歩美 | | 2年生 61名 |
| 主任主事（事務） | 遠藤 卓也 | | 3年生 63名 |
| 特別支援教育支援員 | 片岡 典子 | | 4年生 57名 |
| 主任技能員 | 佐藤 順子 | | 5年生 78名 |
| ICT支援員 | 岸田 好正（本校：月・木） | | 6年生 74名 |
| ALT（外国語指導助手） | マゴージャ（本校：月・火・金） | | |
| 初任研指導教員 | 工藤 和志（本校：金） | | 計 405名 |
| 教頭 | 久保 尚史、後藤 由美 | | |
| 校長 | 木屋村雅信 | | 【教職員数：35名】 |

※松岡さゆり（鳴門教育大学大学院で研修）、覺前奈津美（育児休業中）



鴨島小だより

5月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第2号
令和3年5月10日

風薫る5月。クールビズもスタートしました。大型連休が終わり、1学期も夏休みに向け本格始動いたします。連休明けも引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に徹底して取り組むとともに、コロナ禍にあっても学習保障につきましては確実に行ってまいります。御家庭におかれましても、新型コロナウイルス感染症対策に、引き続き御尽力いただきますようよろしくお願いいたします。



また、月末には交通安全教室（1・3年生対象）を計画しています。対象学年はもとより、他の学年につきましてもこの機会を捉えて交通安全指導を推進してまいります。普段お世話になっているスクールガードさんへの感謝の気持ちとともに、交通事故から身を守る一助として、御家庭でも毎朝ならびに外出時には「車に気をつけてな」、「飛び出したらあかんよ」と、子どもに一声かけてあげてください。この一声の積み重ねが大事だと思います。

今月も「今」やるべきことに集中し『継続は力なり』でがんばります！

「校長の独り言」・・・(子どもが輝き、響き合う学校づくり)

いつの時代にあっても、学校は未来を切り拓く子どもたちの夢にあふれ、自立に向かう豊かな学びや確かな育ちがある場でなくてはなりません。そのために学校は、自らの夢を実現させようと瞳を輝かせながら学ぶ子どもたちの良さ（個性）を生かし、可能性を引き出し、未来をたくましく生きる力を育む大切な成長の場、互いに響き合う学び舎でありたいと考えています。

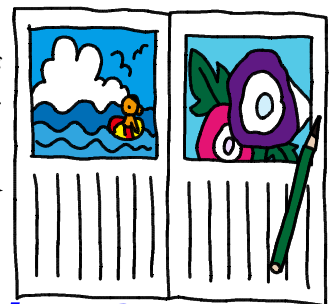
また、人権教育を基盤に子どもたちが人間としての生き方について考えを深め、自己を磨き、互いを認め、支え合って生きる豊かな人間関係を築く場でもあってほしいと思います。

405名という大集団である鴨島小学校だからこそ学べることはあるはずで

私は「教育は人づくり」であると考え、小学校期は、その基礎・土台をつくる時期だと捉えています。限られた小学校生活のなかで、一日一日、一年一年の積み重ねを大切にしながら「継続は力なり」をもって子どもたちの将来を見据え、子どもの目線に立った教育を推進し、子ども一人一人が輝き、響き合う学校づくりを目指していきたくと考えています。

コロナ禍にあっても、私たちは日々の教育活動のなかで子どもの人格としっかりと向き合い、子どもの夢や希望を共有しながら、自らの人生を切り拓いていく確かな学力の向上に努めてまいります。子どもたちには、鴨島小学校という教育環境のもとで安心して学び、社会がいかに変化しようとも、自らの夢や希望を実現させるために、たくましく生きる力を身に付けていって欲しいと思っています。

ただ、学校だけではその育成は十分とは言えません。子どもたちに真の「生きる力」を育むためには、「こども園や中学校との連携」（縦のつながり）や「学校・家庭・地域・関係機関との連携」（横のつながり）が大切です。「鴨島の子どもたち」を真ん中に据えて、「チーム鴨島」として、その役割を互いに理解し、担いながら、子どもたちの学びや育ちを地域社会全体で見守り、支えていくことが何より重要だと思うのです。保護者の皆様、今後ともお力添えをお願いいたします。



< 学校で学び、家庭でしつけ、地域で育てる >



鴨島小だより

6月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第3号
令和3年6月2日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

梅雨にもめげず、授業に全力投球！



みなづき
水無月（6月）を迎えました。今年は観測史上一番早い梅雨入り（四国地方先月15日）となり、過ごしにくい天候が続いています。これから気温が上がっていくと蒸し暑い日が続きますが、エアコンとともに全熱交換器（今年度設置済）も同時に稼働させ、快適な授業環境（省エネも）のもと教育活動の充実を図ってまいります。

「子どもの自己肯定感を育む」

本校では学校教育目標に掲げているように「いのちと人権を大切にする教育活動」を一貫して推進しています。

人の「いのち」を考えるとき、私は思い出す言葉があります。その一部を紹介します。

- 「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう
- 「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- 「目」は、人のよいところを見るために使おう
- 「手足」は、人を助けるために使おう
- 「心」は、人の痛みがわかるために使おう



（「命の授業」※腰塚勇人著より）

この言葉は、普段気づかないことや当たり前のことを見つめ直させてくれます。

子どもたちの健やかな成長のためには『自己肯定感』を育む教育が大切と考えられています。自尊感情とも称されるこの自己肯定感は二つの構成要素からなると言われます。

一つは、「自分は存在価値があり、必要とされている人間であるという感覚」といった存在への安心感。

もう一つは、「勉強ができる、運動ができる、〇〇が得意、やればできる、等々」といった何かしらの自分の能力に対する自信です。

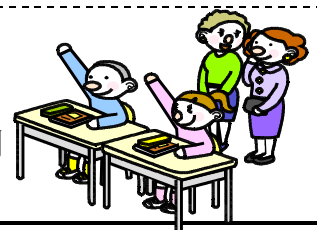
家族の宝である子どもたちを、心から認め、励まし、しっかり良いところを伸ばしてやりたいものです。

一学期も折り返しを迎えました。こどもたちが豊かな人生を歩む基盤となる自己肯定感を小学校時代に育むことができるよう、共に手を携えていきましょう。

今後とも御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

日曜授業参観(6月6日)に御参加ください

今年度初めての授業参観を実施します。新学年に進級したお子様の学習の様子を是非参観ください。人数や時間等、感染症対策のため制限を設け誠に申し訳ありませんが、御協力よろしくお願いいたします。





「継続は力なり」



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第4号
令和3年7月1日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し行動できる，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

夏休みに向けて充実の一学期に！

早いもので文月（7月），いよいよ1学期まとめの月となりました。先月の日曜授業参観（1回目）は，たいへんお世話になりました。夏休み（終業式は20日）まで登校日もあと13日。最後までやるべきことをきちんとやり遂げ，節目としての終業式を迎えたいと思います。

なお，校長室だよりのタイトルを「地道に『今』やるべきことに一生懸命がんばることの積み重ね（努力）が，将来必ずや自らの力に！」という思い・願いを込めて『継続は力なり』と命名しました。



「ハロー集会」〈R3.6.25〉

「さそり座」は，夏の星座のチャンピオン！！

有名な「夏の星座」を取り上げました。御家族で星座の観察とともに，団らんのひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか。児童の皆さんも，夏の大三角等々を発見した人は校長室にお話に来てください。

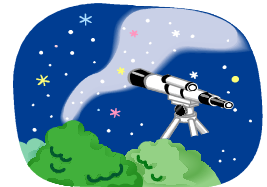
〈夏の三角形〉 ★ ベガ 〈こと座〉 ※七夕伝説に出てくる「おり姫星」

★ **デネブ** 〈はくちょう座〉
北十字星



★ **アルタイル** 〈わし座〉 ※七夕伝説に出てくる「ひこ星」

さあ，それぞれの1等星を結ぶとできる広大な三角形を見つけてみよう！どこにあるかな？（東の天上？）
※「デネブ」は地球から何と約1500光年も離れている（古墳時代の光が今，地球に届いてる？すごい！！）



「アンタレス」は，

何と太陽の直径の約720倍もある

赤い超巨大星！カモジマンもビックリ！

（でも星の世界では
高齢のおじいさん星）

★ **アンタレス** 〈さそり座〉

南の空に姿を表したSの形をした「さそり座」
心臓に輝く赤い1等星が「アンタレス」

※「アンタレス」とはギリシャ語で『火星の敵』という意味
火星と同じくらい赤く明るいので付けられた名前
「アンタレス」と「火星」が近づくときがある！
赤い星どうし，ライバル関係だ！

【さそり座がこの位置にくるのは，7月上旬の午後9時頃】

向麻山（こうのやま）

東

南

西

※鴨島小ホームページ新着情報(活動の様子)も是非ご覧ください

校長室だよりは月1回ですが，学校HPの「活動の様子」には日常の子どもたちの様子，活躍及び光景等を時宜を捉えて適宜アップしています。是非ご覧ください。今後もよろしくお願ひします。



「継続は力なり」



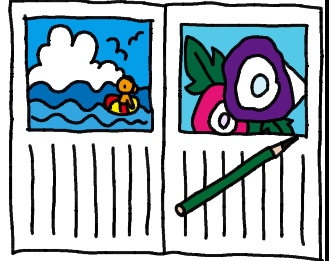
吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第5号
令和3年8月2日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し行動できる，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

「閑さや 岩にしみ入る 蝉の声」 芭蕉(奥の細道)

朝早くから蝉の鳴き声が響いています。夏休みの1/3が終わりました。今日は「全校登校日」。久しぶりに子どもたちの声が校舎に響き，ひととき学校に活気が戻りました。夏休み中の子どもたちとのやりとりの中で T「宿題がんばってるで？」 C「もう半分以上やりました！」， T「充実してますか？」 C「楽しいです。よく遊んでいます！」等々。子どもたちはそれぞれの夏休みを謳歌しているようです。残りの夏休みも有意義に過ごしてほしいと思います。

いよいよ週末(7日)は二十四節気の「立秋」。まだまだ夏真っ盛りではありますが，朝夕に秋の気配が感じられそうです。御家族皆様，時節柄くれぐれも御自愛ください。



〈日頃の意識・心構えが大事！〉 ～大切にしよう「命」～

1学期の終業式後に，プレゼンによる「命を守る」指導を行いました。意識・心構えによって防げる事件・事故はあると思います。交通事故・水難事故・不審者・SNS被害などから子どもたちを守るために，御家庭でも御指導をよろしくお願ひいたします。特に，朝，家を出られるときに「道路(車，自転車)，気をつけてね！」この一言(声かけ)を頼みます。〈自分の命は自分で守る〉

「議論を通して高め合う集団に」・・・(「道徳」の教科化に思うこと)

平成30年度から「道徳の時間」が教科となり，教科書が配布され，評価も始まり4年目を迎えています。評価については数値で行うのではなく，児童の良さを積極的に認めていく記述式となっています(通知表は3学期に記載)。保護者の皆様も子どもの頃「道徳の時間」の授業を受けてこられたことと思います。どのような授業だったか覚えていますか。

道徳の教科化背景の一つに，いじめ問題への対応があります。道徳は，道徳の時間だけではなく，学校のすべての教育活動を通して大切にしていかなければなりません。また，様々な道徳的価値に



対して「自分のこととして考える」，「これからの自分の生き方について考える」が必要です。例えば，「きまり(校則等)はなぜあるのか」，「きまりは守らなければいけないのか」，「きまりがなければどうなるか」，「きまりだから守るのか」という価値に対するいろんな考えから，「自分はどうか」，「それで良かったのか」，「これからはこうしていこう」と自分の生き方に結びつく考えをさせていくことが大切になります。そのためには，子どもたちが自ら考え，議論していく授業づくりが求められていて，本校でもこうした取組を行っています。

議論する力を高めるために，例えば国語の時間や学級会の時間などで訓練を行っていますが，多様な価値に対する考えを発表し，認め合うことが重要です。「そういうことか」，「その考えはすばらしいな」，「自分はできなかったな」，「よし，これからは自分もやってみよう」というように議論を通して高まっていける学級集団をめざしてまいります。

人間性豊かな児童の育成を目標に，2学期以降も道徳を大切に取組んでいきたいと考えています。27日(金)始業式での再会が今から楽しみです。



「PTA愛校作業(8/22)への御協力，よろしくお願ひいたします

教育環境を整えるため，今年度もお力を貸してください。朝の短い時間での活動とさせていただきます。熱中症対策に御留意の上，よろしくお願ひいたします。



「継続は力なり」



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第6号
令和3年8月27日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

～ 実り多き充実の2学期に～



2学期がスタートしました。長い間静まりかえっていた校舎や校庭に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。2学期は一年で一番長く、大きな学校行事もたくさんあります。力いっぱいがんばって、たくさんの実りを実現したいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症対策にしっかりと取り組むと同時に、学校の総力をあげて教育の保障に取り組んでまいりますので、御協力よろしくお願ひいたします。

〈2学期のスタートにあたり、子どもたち全員に次のメッセージを伝えました〉

鴨島小学校の児童の皆さんへ



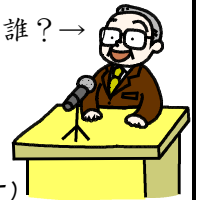
新型コロナウイルスが広がって、この先どうなるんだろうと不安に思っている人もいますが、2学期を迎えるにあたって、皆さんに伝えたいことがあります。

先生たちは皆さんの一番の応援団として、皆さんと一緒にがんばっていきます。心配なことやつらいことがあったら、遠慮しないで先生に相談してください。いつでも待っていますよ！

では、皆さん、今日から思いやりの気持ちをもって、みんなで助け合いながら、「今、何をすべきか」よく考えて、学校生活を送っていきましょうね。すべての先生より

本日の始業式で2学期にがんばってほしいこととして、子どもたちに次の3つの誰？→ことを話しました。実りの秋に向け、地道に歩みを進めてまいります。

- ① 周りの人を思いやり、大切にしましょう！（誰もが大切な存在です）
- ② 授業に真剣に取り組みましょう！（この積み重ねが将来の自分をつくります）
- ③ 自分の目標に向かって挑戦しましょう！（まずは行動に移す） 「継続は力なり」



【家庭内感染に気をつけて！】

本県における新型コロナウイルスの感染状況は拡大傾向にあり、ワクチン接種が徐々に進展してしているとはいえ、本県・市も予断を許さない状況に変わりはありません。特に家庭内感染が危惧されているところでもありますので、今後も家庭内における手洗い、うがい等に加えて、不要不急の外出自粛や家庭内マスクの着用にも御留意ください。長丁場の感染対策ですが、できる限りがんばっていきましょう！

タブレット端末を活用した授業改善



夏休みに御家庭に持ち帰っていたタブレット端末を、今後は学校での学習活動のスタンダードとして、鉛筆やノートと同じような感覚で使用できるようになります。

2学期もインターネットを活用した調べ学習や協働学習を積極的に行ったり、児童用のデジタル教科書等を有効に活用したりするなど、多様な学びを充実させ、子どもたちが主体的に活躍する授業をめざしてまいります。



「継続は力なり」

10月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第7号
令和3年10月1日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

「読書の秋」～本に親しみ豊かな感性を～

10月（神無月）になりました。彼岸も過ぎ、陽が段々と短くなるのを感じます。秋の夜長。今号は読書の秋にちなんで「読書」について発信したいと思います。昨年度実施しました「学校評価」において、本校児童の読書の実態は次のとおりでした。

なんとかしたい!! 教職員の想い!

【児童による学校評価結果】（令和2年度）

○すすんで本をたくさん読んでいる→他の項目と比較するとかなり低い結果となりました

| | | | |
|--------------|-------|-----------|--------|
| そう思う | やや思う | あまりそう思わない | そう思わない |
| 37.2% | 30.7% | 18.8% | 13.3% |
| 67.9% | | 22.1% | |

○お家でもよく本を読んでいる→同上

| | | | |
|--------------|-------|-----------|--------|
| そう思う | やや思う | あまりそう思わない | そう思わない |
| 39.8% | 25.1% | 16.3% | 18.8% |
| 64.9% | | 35.1% | |

※今年度は、この数値（そう思う+やや思う）目標を80%にしたいと考えています

こうした実態を踏まえ、児童にアンケート調査を行ったところ、「読みたい本が少ない」「どこにどんな本があるのか分かりにくい」と感じていることや「魅力ある空間になっていない」ことが判明しました。そこで、市内最大の図書環境に恵まれた市立鴨島図書館との連携（コラボ）のもと、何回も協議を重ね本校の学校教育目標実現のため、児童と本をつなぐ魅力ある学校図書館をめざして、ついに

図書館等のリニューアルを行いました!

【具体的な環境改善の内容】※学級文庫も大胆に整理・整頓しました!

ポイントは、市立図書館の館長・司書さんの専門職としてのアイデア・知恵を最大限に生かした点です

(1) 安らぎのある「居場所」としての環境

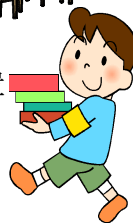
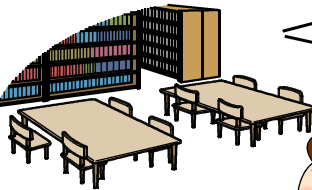
- ①本の整理と本棚の空きスペースを有効に活用
- ②座席をアレンジ※
- ③空間の利用

(2) 児童と本をつなぐ工夫

- ①分かりやすい見出し
- ②見出しタイトルの工夫
- ③「学びのコーナー」、「特設コーナー」の設置

(3) 児童の読書意欲をかきたてる本の充実

- ①市立図書館コーナーの設置
- ②選定の工夫 等々



※「窓際の一人かけスペース」

これはとてもいいですよ。大きな窓越しに外を眺めながら、ゆったりと読書をしたり学習をしたりすることのできる「一人席」を作りました。開放感があり人気の場所となっております 校長もお気に入りです

皆様、また図書館をのぞいてくださいね!

学校図書館リニューアルの詳細は、是非HPで!

今回の図書館リニューアルは、教職員が子どもたちの読書習慣の定着と豊かな感性の育成を願い、時間をかけて改修に努めました。よってリニューアルの詳細は、今号だけではお伝えできません。そこで、10月4日（月）から5日間にわたり学校ホームページの「活動の様子」（写真も多々あり）にアップしますので是非ともご覧いただきたいと思ひます。



「継続は力なり」

11月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第8号
令和3年11月1日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

深まりゆく秋～「今」に生きる～

11月（霜月）になりました。朝晩の冴え冴えとした冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。今月は「バス遠足」（4年生は終了済）、「修学旅行」（6年）及び「校内人権フェスティバル」（28日）、PTA活動として市P連「人権のつどい」（本校事務局：オンライン視聴13日）など、児童やPTAにとって大事な行事が続きます。

新型コロナウイルス感染症は今のところ落ち着いていますが、今後も気を緩めず、安全対策に十分留意しながら教育活動を進めてまいります。



みんなでつくりあげる「人権フェスティバル」

今年は「学年・学級の良さを生かす人権フェスティバル（以下、「人フェス」という。）」、「みんなでつくりあげる大切さを実感できる人フェス」をめざして、子どもたちはもとより、教職員一同、これから本番に向け準備や練習にがんばっていかうと考えています。

昨年度は、コロナ禍の中、人フェスを中止し授業参観に変更しましたが、今年度はコロナ対策に十分留意しつつ、「コロナ禍だからこそいろんな制限の中で一生懸命生活している子どもたちのがんばっている様子を御家族の方々にしっかり観ていただきたい」との思いで開催を計画しました。御家族の皆様も子どもたちが一生懸命がんばっている姿や、真剣な表情を観て、是非心に留めてほしいと思います。



また、本校の人権教育目標である「子どもの生活に生きてはたらく人権教育」が実現できるよう、友達と共に成功させようとする気持、みんなと一緒に練習の輪の中にいるという連帯感、学級全員の力でつくりあげるのだという意欲、これらは集団の中においてこそはじめて学べることなのです。子どもたちには、言葉や歌を人に届けるために練習を重ねてきたことを心に刻み、人フェスという大きな山を友達と一緒に乗り越える鴨島小学校ならではの連帯感や充実感、達成感を感じてほしいと願っています。私も日一日とまとまりや真剣さが増してくる、そうした子どもたちの成長の過程を見るのが今からとても楽しみです。

また、本校の人権教育目標である「子どもの生活に生きてはたらく人権教育」が実現できるよう、友達と共に成功させようとする気持、みんなと一緒に練習の輪の中にいるという連帯感、学級全員の力でつくりあげるのだという意欲、これらは集団の中においてこそはじめて学べることなのです。子どもたちには、言葉や歌を人に届けるために練習を重ねてきたことを心に刻み、人フェスという大きな山を友達と一緒に乗り越える鴨島小学校ならではの連帯感や充実感、達成感を感じてほしいと願っています。私も日一日とまとまりや真剣さが増してくる、そうした子どもたちの成長の過程を見るのが今からとても楽しみです。

「つくりあげる過程をとおして、成長につながる糧を得させたい！」

当日は、どうぞ大きな拍手で応援してあげてください。



学校における児童の様子は、是非HPで！！

子どもたちの活動の様子は、校長室だよりや学年だよりだけでは十分お伝えできません。すべての活動は無理ですが、少しでも知っていただけたらとの思いでアップしています。スマホ等でも見ることはできます。時間の空いた時に、学校ホームページの「活動の様子」をご覧ください。（鴨島小学校で検索→「ホーム-鴨島小学校」をクリック！）



「継続は力なり」

12月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第9号
令和3年12月1日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

「師走」を迎えて ～2学期の締めくくり～

いよいよ師走（12月）となり、朝夕の冷え込みも一段と厳しくなってきました。今年も残すところあと1か月、2学期もいよいよ締めくくりの時期を迎えました。

8月27日に始まった今学期は、コロナ禍（第5波）の影響で様々な対策を講じながらも、運動会、バス遠足・修学旅行、校外学習及び人権フェスティバルなどの学校行事等を実施してきました。その一つ一つにおいて、子どもたちの一生懸命に取り組む姿からその成長を感じ取ることができ、とても有意義な時間を過ごせたと思います。これもご家族ならびに地域の皆様の御協力があつてこそと感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



もうすぐ冬休みを迎えます。コロナ禍の影響（第6波）も心配される冬休みになりそうですが、どうぞ、ご家庭でも親子で取り組む行事や大掃除等のお手伝いを通して家族の絆をより深めていただきたいと思います。

第2学期(令和3年)を振り返って思う

～集団の中でこそ「コミュニケーション能力」は育まれる～

「コミュニケーション能力」は、子どもたちが社会に出て豊かな人生を送る上で、とても大切な要素の一つです。人間は社会的な生き物であり、集団の中でしか生きられないと言われていています。集団の中で人間関係をつくり、一緒に話をしたり、活動したりして、いろいろな考えに接することで自我が形成されていきます。いろいろな集団に接すれば、さらに視野が広がります。一人していると自分自身の考えのみとなり、他の人の意見を受け入れにくくなります。集団の中でコミュニケーションを取る時に、話を最後まで聞くことや相手の目を見て話すこと、相手の意見を尊重すること等が基本としてあげられます。



学校教育では、授業という集団学習活動が中心となっています。それでも、今の子どもたちはコミュニケーション能力が不足していると言われていています。普段、集団の中にいることよりも一人であることの方が多い環境だからかも知れません。本校の子どもたちも例外ではありません。しかし、子どもたちが社会に出て集団（組織）の中で活躍していくためには、コミュニケーション能力の育成はとても重要です。そのためには、いろいろな集団、いろいろな人間と交わることが必要です。

学校では引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を視野に入れながら、授業はもとより学校行事や集団活動等を通じて、コミュニケーション能力の育成を図ってまいります。子どもたちの将来を見据え、今後の教育活動を推進する上で、ご家庭ならびに地域の皆様の御理解と御協力は大きな力となります。お力添えをよろしくお願いいたします。

校内「人権フェスティバル」のがんばりは、是非HPで！

先月28日（日）は、たくさんの参観ありがとうございました。短い練習期間でしたが、子どもたちは、一生懸命、力を合わせて発表することができました。大きな拍手を送りました。詳細は、このたよりだけではお伝えできません。学校ホームページの「活動の様子」（写真も多々あり）にアップしていますので、ご覧いただきたいと思います。





「継続は力なり」



吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第10号
令和4年1月11日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し行動できる，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

◆◆◆新たな年を迎えて 次の目標を見据える◆◆◆

新たな年（2022年：令和4年：寅年）が明けました。皆様，新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

新春を迎えて，テレビではたくさんのスポーツイベントが放映されていました。青山学院大学が2年ぶりの優勝を飾った箱根駅伝。大学・高校ラグビーに高校サッカー等々，若者の躍動は輝いていました。地元では2年ぶりの開催となった徳島駅伝。沿道で応援された方もいらしたのでないでしょうか。私も声援を送りました。素晴らしい戦いぶりや白熱した好レースに多くの感動を与えられました。コロナ禍の中，スポーツの力を改めて感じました。試合後の監督や選手のインタビューでは，これまで目標をもって努力してきたこと，共にがんばってきたチームメイトやコーチ，そして家族への感謝の気持ちが語られていました。私が何より感心させられたのは，監督や選手が優勝しても（敗退した後も）すでに次の目標（構想）を見据えていることでした。私は，改めて「困難に負けず，向上心をもって自分を磨いていく」人づくりの大切さを感じさせられました。地道な努力に勝るものなし。正に『継続は力なり』です。



さて，いよいよ3学期がスタートしました。一番短い学期ですが，学年を締めくくり，進学・進級につなげる大切な学期となります。新型コロナウイルス感染症対策にも留意するとともに，全ての子どもたちにとって，有意義な思い出深い学校生活が送れるよう，教職員一同，精一杯がんばってまいります。保護者の皆様，地域の皆様，御理解，御協力のほど，よろしくお願いいたします。

【発気用意!】～「よーし，やるぞ!」～

この「発気用意」という言葉，どこかで聞いたような気がしませんか。実は，相撲の審判員である「行司」が取組のなかで力士に「ハッキョーイ!」とかけているあの言葉なのです。これには，



いろいろな説があるようですが，

「不発気 不生力」 気を発せずんば 力生ぜず

「不用意 不成技」 意を用いずんば 技成らず → 漢文から引用

つまり，「全身で気力を出さないと自分の力は出し切れない。そして心や頭を使わないと上達はしない」という意味だそうです。だから「体中の気力（やる気）を出して，よく考えて工夫して勝負しなさい」これが「発気用意!」なのです。元々は「発気揚々」＝「気力を高めて全力で勝負しよう」という意味だったそうです。こうした考えは，勝負の時のことだけではなく，他のことにも通じることだと思います。スポーツをする時はもとより，勉強する時や習い事をする時，仕事をする時にも「よーし，やるぞ!」と気力を充実させ，「計画や作戦」をしっかりと考え，見通しをもって取り組むことが大切です。

令和4年の始めに子どもたちは今年の目標（一年の計は元旦にあり）を立てたと思います。目標（夢）に向けて，今やるべきこと一つ一つに「発気用意!」で取り組んでほしいと思います。

特に，6年生にとっては小学校生活の集大成となるこの時期，中学進学に向けて，目標と希望をもってしっかりと過ごしてほしいと願っています。【鴨島小のみんな，「発気用意!」】

「校長室だより」は，ホームページではカラーで見ることができます

「学年だより」も同様に，HPではカラーで見ることができます。また，本日の始業式の内容もHPにアップしています。近々，「鴨小展覧会」のコーナーも更新します。

新年（令和4年）も子どもたち（学校）の「活動の様子」を適宜アップしていきます。

写真も毎回掲載していますので，時間の空いたときにHPを是非ご覧になってください。鴨小QRコード





「継続は力なり」



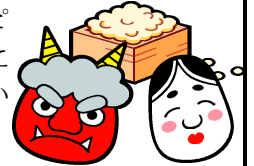
吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第11号
令和4年2月1日

学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

『寒月や 門なき寺の 天高し』 与謝蕪村

2月（如月）になりました。4日（金）は「立春（りっしゅん）」。響きのいい言葉ですが、まだまだ寒い日が続きます。「冬来たりなば春遠からじ」いつの日か必ず元の生活に戻れる日が来る！と信じて、今後も根気強く感染症対策に取り組んでいきたいと思っております。御理解、御協力をお願いいたします。

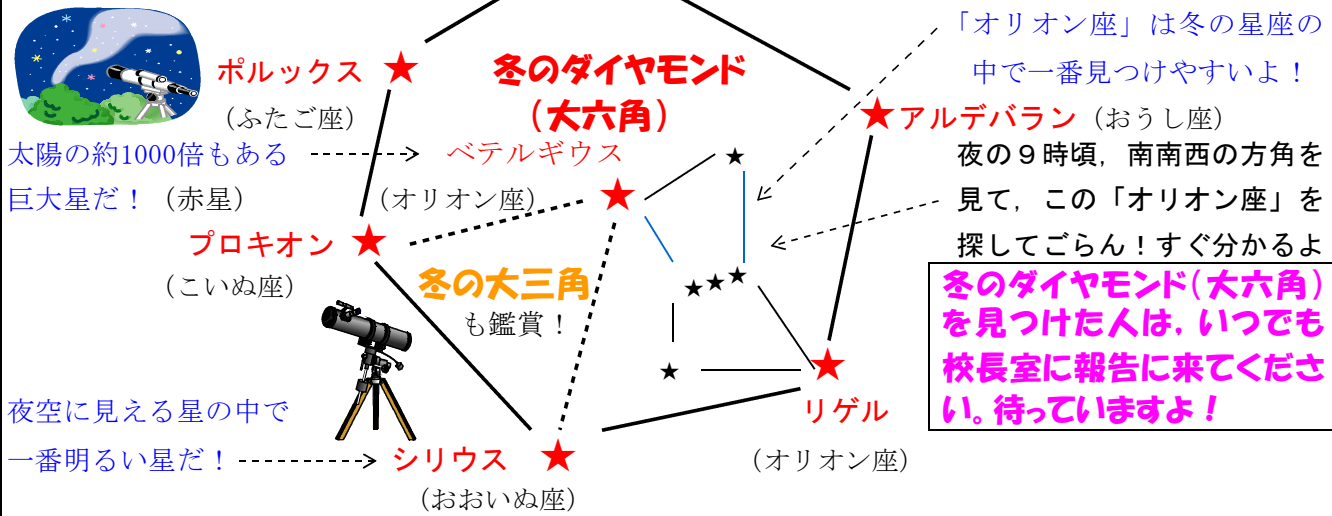
さて、同じく4日（金）から、いよいよ2022北京冬季オリンピック・パラリンピックが開催されます。今回はどんなドラマが展開されるのか。コロナ禍の中、今大会に向けて努力を重ねてきた日本人選手の活躍を大いに期待し、我々もテレビ画面から熱い声援を送りましょう！「がんばれ、日本！！」



「オリオン座」は、冬の星座のチャンピオン！！

冬は1等星の宝庫！「冬のダイヤモンド(大六角)」を探してみよう！！

※星座は全天で**88こ** 天井にあるよ----->★カペラ（ぎょしゃ座） ★1等星の名前（星座の名前）
あるよ



冬のダイヤモンド(大六角)を見つけた人は、いつでも校長室に報告に来てください。待っていますよ！

【冬のダイヤモンドがこの位置にくるのは2月上旬の午後9時頃】

東

南

西

ホームページでは、カラーで見ることができます

校長室だより7月号で「夏の星座」特集を掲載しましたが、今号は代表的な「冬の星座」を取り上げました。冬は寒さの厳しい季節ですが、空気が澄み切って一年で一番美しく星（星座）を鑑賞できる時期なのです。特に、『冬のダイヤモンド』と呼ばれる壮大な六角形は、宇宙のロマンをかき立ててくれます。

風邪を引かないよう防寒着を着て、コロナ禍ではありますが、ほんのひと時、家族で冬の星々を鑑賞しながらロマンチックな夜を過ごしてみたいかがでしょうか！



鴨小QRコード



「継続は力なり」

3月

吉野川市立鴨島小学校
校長室だより 第12号
令和4年3月1日

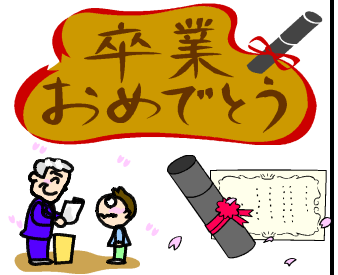
学校教育目標：自他の生命と人権を尊重し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

春、巣立ちのとき ～ 進学・進級に向けて ～

弥生3月を迎えました。紅梅の蜜を吸いにメジロが訪れ、吉野川堤防には菜の花が咲いています。生命の息吹に春の訪れを感じるようになりました。

早いもので令和3年度（開校146年目）がスタートして間もなく一年が経とうとしています。3月は、在校生全員でお世話になった6年生に感謝の心をあらわすときです。早速5年生が中心となり、在校生全員で「プレゼント」の作成が行われています。卒業式を控え、従来の「送る会」開催はできませんが、在校生がお世話になった6年生に心を込めて感謝と希望の思いを伝えたいと考えています。

卒業文集



◇◆◇児童一人一人が「有終の美」を飾れるように！◇◆◇

冬の寒さも少しずつ和らぎ、春の訪れを体感できるようになってきました。3月は「三寒四温」これから、寒暖を繰り返しながら本格的な春を待ちたいと思います。

さて、今年度も最後の1か月を残すのみとなりました。それぞれの学年では進学・進級に向けて本年度のまとめを行っています。振り返ると2年前、国の感染予防対策として「全国一斉臨時休業」となり、子どもたちにとってつらいスタートを切ったと思います。学校をはじめ教育現場がこの未曾有の事態に戸惑いと試行錯誤を重ねる中、こうして年度末を迎えることができたのもひとへにご家庭や地域の皆様の御理解・御尽力のお陰だと感謝しております。



そしていよいよ、今月17日（木）には卒業証書授与式、24日（木）には修了式を迎えます。卒業まで約2週間余り、鴨島小学校の最高学年として活躍した6年生には、旅立ちに向けた小学校での最後の活動に精一杯取り組んで欲しいと思います。6年生の中には、小学校生活への愛惜と中学校生活への期待が交錯し、何かと感慨深い複雑な思いを抱いている児童も多いようです。我々教職員も卒業生とともに、明日から卒業という門出の日に向けて、一日一日を大切に、心をつなげて取り組んでまいります。6年生には卒業証書授与の際、凜とした姿で担任の呼名に堂々と応え、胸張って成長の証である卒業証書を受け取ってくれるようお願いしています。

また、1年生から5年生の子どもたちの心の中にも、進級を前に期待と喜び、そして少しの不安が入り交じっているようにも感じます。進学や進級を控えたこの時期にこそ、新年度を見据えて大切に過ごしてほしいものです。子どもたち一人一人が「有終の美」を飾れるように、本年度の頑張りや成長を認め、また課題等についても前向きに取り組めるよう、ご家庭におかれましても励ましの言葉かけをお願いいたします。

最後にこの1年間、コロナ禍の中、本校教育活動に多大な御支援と御協力をいただきました保護者の皆様・地域の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも子どもたちの健やかな成長を目指し、御支援、見守り等よろしくお願い申し上げます。



学校評議員・PTA役員・スクールガードの皆様お世話になりました

令和3年度の学校評議員、本部役員さんをはじめ各部・委員会のPTA役員の皆様。そして、毎日子どもたちの安全を見守ってくださったスクールガードの皆様。この一年間の御尽力に教職員一同、心から感謝申し上げます。お世話になりました。来年度も引き続き、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

ホームページでは、校長室・学年だよりをカラーで見ることができます



鴨小QRコード